

沖縄命の森やんばる訴訟

生物多様性の宝庫・やんばるの森

沖縄本島北部に広がるやんばるの森林は、沖縄戦の際も破壊されず、太古の自然を残しています。ここには、沖縄がかつて中国大陸や太平洋の島々となつがっていたときに渡ってきた動植物が息づいています。ヤンバルクイナ、ノグチゲラをはじめ、世界でやんばるにしかない植物、昆虫、爬虫類、両生類…。かれらを、亜熱帯の森林が秘境として守ってきました。

やんばるの森の危機！

しかし、今、沖縄県によって、やんばるの森が縦横無尽に伐り刻まれ、皆伐が行われています。伐採によって植物が死に、動物は追いやられやがて絶滅してしまいます。川は泥と化し、海では生命が失われます。

ご支援ください

2007年8月15日、私たちは、沖縄県知事と沖縄県を相手に住民訴訟を起こしました。この裁判で、県による、時代錯誤のムダな公共事業＝自然破壊を断罪していくことになります。世界の秘境、やんばるの森を守るために、皆さまの力を貸してください。

沖縄命の森やんばる訴訟弁護団 市川守弘
※詳細は、<http://www.yanbaru.biz/> をご覧ください。

表の写真 上=ノグチゲラ 左下=オキナワセッコク
ともに、やんばるの固有種・「種の保存法」に基づく国内希少野生動物です。

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

「自然の権利」基金は、アマミノクロウサギを原告とした「奄美『自然の権利』訴訟」を契機に1996年に設立されました。自然保護のために裁判などの法的手段を利用する人々を応援しています。



ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

「自然の権利」基金は、沖縄命の森やんばる訴訟へ資金的な援助を行っています。

みなさまからいただく会費やご寄付は、やんばるの森をまもるために大切にに使わせていただきます。

「自然の権利」基金へのご入会・ご寄付を、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

会員募集中!

- 下の振込用紙に必要な事項を明記してご送金ください。
- 入会金3,000円・年会費3,000円です。(年会費は入会初年度無料。ご入会翌年の1月よりいただきます。)
- ご入会いただいた方へ、活動報告誌『「自然の権利」基金通信』をお送りしております。

「自然の権利」基金

事務局長 弁護士 籠橋隆明

〒453-0015 名古屋市中村区椿町15-19
大和生命名古屋ビル2階

TEL.052-459-1752 FAX.052-459-1751

E-mail…shizennokenri@green-justice.com
URL…<http://www.f-rn.org/>

裁判は、法廷で誰もが対等に自然保護を議論し、様々な資料の突き合わせをすることのできる手段ですが、

その反面、非常に経費のかかる現実があります。

弁護士たちが裁判所へ通う交通費や、裁判官に現地を見てもらう「現地検証」の費用もかなりかかります。

自然保護訴訟は、その自然に関わりを持つ人たちが原告となって訴えますが、思いを同じくする人々は少なくないはずで、

そこで、そのお気持ちを、資金援助という形で表していただければ嬉しいです。

「自然の権利」基金では、次の裁判も応援しています。

- ・えりもの森裁判
- ・コトパンジャン・ダム訴訟
- ・辰巳ダム訴訟
- ・設楽ダム訴訟
- ・よみがえれ!有明訴訟
- ・馬毛島訴訟
- ・奄美ウミガメ訴訟
- ・沖縄ジュゴン「自然の権利」訴訟
- ・泡瀬干潟「自然の権利」訴訟
- ・石垣島・白保「自然の権利」訴訟

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。